

千葉県 福祉機器展

第15回
2021

第15回千葉県福祉機器展2021



テクノロジ
で
介護を
アップ
デート!

入場
無料

介護ロボット 地域フォーラム

11月27日(土)
10時~16時

我孫子駅前
けやきプラザ

展示・体験・フォーラム

(展示・体験は申込不要)

- ・コミュニケーションロボット
- ・アンドロイド
- ・見守りシステム・介護ソフト
- ・服薬支援・自動排泄支援
- ・入浴支援・福祉車両
- ・移乗・歩行支援・ベッド関連

各種福祉機器 約50社出展



© SoftBank Robotics

※会場内には、新型コロナウイルス感染症の予防対策として、入場者への検温を実施いたします。
※7/10より、会場内には、新型コロナウイルス感染症の予防対策として、入場者への検温を実施いたします。

感染症対策を徹底します。ご協力お願い致します。

主催：千葉県・千葉県福祉ふれあいプラザ

協力：公益財団法人テクノエイド協会 国立研究開発法人産業技術総合研究所人間拡張研究センター
一般社団法人千葉県在宅サービス事業者協会 公益社団法人かながわ福祉サービス振興会
我孫子市介護サービス事業者連絡協議会

後援(予定)：我孫子市 柏市 野田市 流山市 松戸市 印西市 我孫子市社会福祉協議会

千葉県介護福祉士会 千葉県社会福祉士会 千葉県理学療法士会 千葉県ホームヘルパー協議会 千葉県介護支援専門員協議会 千葉県老人保健福祉協会
千葉県リハビリテーションセンター 千葉県産業振興センター 認知症の人と家族の会千葉県支部 認知症介護支援ネットワークbein5id
日本福祉用具供給協会 全国福祉用具専門員協議会 全国福祉用具相談・研修協議会 川村学園女子大学 国際医療福祉大学 職業学園大学 (順不同)



フォーラム・プログラム (定員各100名・先着)

お電話
メールで
申込

SPEECH 1 11時~12時

『国の考える介護ロボットの新しい世界』

人を補助し代替するロボット技術やAI知能も急速に開発され、生活を支えられるよう工夫がされています。ハイテクノロジー技術を介護に活用していくことができれば、新しい生活形態、新しい介護が生まれていきます。国はどのような方針と方策を考えているのか、そのビジョンを伺います。

厚生労働省老健局 介護ロボット開発・普及推進室長補佐 福祉用具・住宅改修指導官

長倉 寿子 氏



SPEECH 2 13時~14時

『アンドロイド(人型ロボット)が福祉を変える アンドロイドはどこまで人間に近づくか?』

「アンドロイド」は表情やことば、しぐさや動作もそっくり、人工知能は日々進化し人間に近づきます。新しい福祉やコミュニケーションの形を作っていくかもしれません。アンドロイドの研究がどこまで進んでいるのか、今後どのように・・・。



開発中のアンドロイド

国立研究開発法人産業技術総合研究所 人間拡張研究センター 上級主任研究員

松本 吉央 氏



Speaker session 14時~14時45分

『思い込みをなくせば福祉機器はもっと便利になる』

重いす競技のパラリンピアンでパラリンピック東京大会でも名解説だった花岡さん、テクノエイド協会五島部長に参加いただき、研究開発・行政・利用者それぞれのお立場から、福祉とテクノロジーをつなぎ、自分らしく生活できる未来を展望していただき、フォーラムのまとめとします。

長倉 寿子 氏 (SPEECH 1 講師)

松本 吉央 氏 (SPEECH 2 講師)

五島 清国 氏 (公益財団法人テクノエイド協会 企画部長)

花岡 伸和 氏 (日本パラ陸上競技連盟 副理事長)



花岡 伸和 氏

五島 清国 氏



専門学部生の為のワークショップ 15:15~16:45・7階研修室

『ロボットテクノロジーで人と生活を拡張する』 — 複数の関係者から見た介護支援技術の意義と活用法 —

産業技術総合研究所人間拡張研究センターの先生方のリードにより、学生たちでグループワークショップを行います。出展機器をベースに学生・研究者・専門職が、介護にかかわる人たちが自分でアイデアを出しながら、未来をつむいでゆきます。

【お申込み/お問い合わせ】

電話：04-7165-2886

メール：kaijitsu@furepla.jp



千葉県福祉ふれあいプラザ介護実習センター

千葉県我孫子市本町3-1-2けやきプラザ (JR我孫子駅南口徒歩1分)

